級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 3 級

第12巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

育 苦 荷 落 葉 薬

問題にじっくり取り組む

本文 38ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

3きゅう 12かん たんい1 A

なまえ

/ 16

1. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
2. 駅のロッカーに□(に)物(もつ)をあずける
3. 先生にはていねいな言(こと)□(ば)で話す
4. 国は子供(ども)の教(きょう)□(いく)を大切にする
5. 空港で手(て)□(に)物(もつ)を見せる
6. 秋風に木(こ)の□(は)がまう
7. 長いきょりを走って息が苦しい
8. かべに落書きをしてはいけない
9. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
10. 日本一高(たか)い山に登(のぼ)る
11. 三日かけて苦心して作った
12. 毎年春に花粉(ふん)しょうで苦しむ
13. 風がふいて木の実が落ちる
14. 帰り道で家のかぎを落とす
15. 理科の実験(けん)で薬品を使う
16. くらくなる前(まえ)に下山しよう

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい1 A-2

なまえ

/ 17

1. 小学校に入って □(いち)年(ねん)がたつ
2. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
3. この子犬は 発(はつ)□(いく)がよい
4. 雨の日は 体(たい)□(いく)館(かん)で遊ぶ
5. トラックの □(に)台(だい)に木をつむ
6. 旅行の □(に)造(づく)りをすませる
7. 五月の山は 青(あお)□(ば)でいっぱいだ
8. 旅先から母に □(は)書(がき)を出す
9. わるい王様が村人を 苦しめる □
10. かぜのこなの薬は 苦い □
11. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが 苦手だ □
12. 島(しま)の 火山 からけむりが上がる □
13. すなばで大きな 山を作(つく)る □
14. ジョッキーがレース中に 落馬した □
15. 道でひろった 落とし物 を交番にとどける □
16. 父は大学で 医薬 の研究をしている □
17. むずかしい病気にきく 新薬 ができた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 長いきょりを走って息が［　　］くるしい
2. おじいさんと［　　］らく語を聞きに行く
3. 目がかゆいので目［　　］ぐすりをさす
4. 三日かけて［　　］く心して作った
5. 毎年春に花粉しょうで［　　］くるしむ
6. 山道では［　　］らく石に気をつける
7. 理科の実験で［　　］やく品を使う
8. 弟は算数より体育［　　］のほうがすきだ
9. ロバが重い荷［　　］をせおって山道を歩く
10. 池にうかぶハスの葉［　　］にカエルがのっている
11. おやつのクッキーを一つ［　　］ずつくばる
12. 夏になってひまわりが育つ［　　］
13. 教室でメダカを大切に育てる［　　］
14. パソコンに大きな負荷［　　］がかかる
15. ホウセンカのたねから子葉［　　］が二枚出た
16. 入学したばかりの一年生［　　］が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい1 B-2

なまえ

/ 16

1. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
2. くねくねした□(やま)道(みち)を登(のぼ)る
3. ぼくは鉄棒(ぼう)の前回りが□(にが)手(て)だ
4. 家族みんなで□(く)楽(らく)を分け合う
5. 木の実が□(らっ)下(か)する音がした
6. 秋の庭で□(お)ち葉(ば)をはく
7. 花火には火(か)□(やく)が使われている
8. 農(のう)□(やく)を使わずに野菜(さい)を育てる
9. 本を読んで大きなゆめを育む □
10. カレンダーをめくると六月一日だった □
11. 雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない □
12. 雨が少なくて米の生育がおくれている □
13. とれたみかんの出荷が始まった □
14. 新しいゲームの入荷を店で待つ □
15. 昔のこよみで八番目のつきを葉月とよぶ □
16. 図書館でバラの花言葉を調べる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい2 A

なまえ

/ 15

1. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
2. 有名な □(し) 人(じん) の作品を読む
3. 傷(きず)口をおさえて 止(し) □(けつ) する
4. 図書館で □(し) 集(しゅう) をかりる
5. ふうとうの 表 にあて名を書く
6. 大会の前に足の 調子 をととのえる
7. はとが公園で 豆 をついばむ
8. 地図ではふつう上が 北 だ
9. 調べたことをクラスで 発表 する
10. うれしい気持ちを歌で 表す
11. 国語辞典(じてん)で言葉の意味を 調べる
12. 親類の紹介で縁談が 調う
13. よく混ぜた 納豆 は糸を引く
14. 東北 のおじいさんからりんごがとどいた
15. とうふは 大豆 から作られる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい2 A-2

なまえ

/ 16

1. なやみを先生に 相(そう)[だん] する
2. 毛(け)[いと] でマフラーを編(あ)む
3. 弟(おとうと)と [いと] 電(でん)話(わ) で話(はな)す
4. おふろでのぼせて 鼻(はな)[ぢ] が出た
5. 外で遊んで [けっ] 色(しょく) がよくなった
6. 夏休みの思い出を 作(さく)[し] する
7. むずかしい 漢(かん)[し] の意味を調べる
8. 二つの国の 会(かい)[だん] が開かれる
9. 父のやさしさが手紙に 表れる
10. 一年かけて留学の費用を 調える
11. 北風 にふかれて木の葉(は)がちる
12. わたり鳥は 南北 を行き来する
13. アンケートでわかったことを 図表 にまとめる
14. この絵は 色調 がやわらかい
15. かんでんちと銅(どう)線で 豆電球 をつける
16. 手のひらにのる小さな 豆本 を作った

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい2 B

なまえ

/ 14

1. 調べたことをクラスで発(はっ)□(ぴょう)する
2. 畑でとれた大(だい)□(ず)でみそを作る
3. □(きた)風(かぜ)が冷(つめ)たくて耳が痛(いた)い
4. □(ほっ)海道(かいどう)でスキーをする
5. 町のむかしを年(ねん)□(ぴょう)にまとめる
6. 節分(せつ)に□(まめ)まきをする
7. 紙のはしで指を切って血(ちで)が出た
8. 春の野原の様子を詩(しで)にする
9. 友達(だち)の相談(そうだん)にのってあげる
10. たこの糸(いと)がぷつんと切(き)れる
11. ころんでひざから出血(しゅっけつで)した
12. 生糸(きいと)で着物を織る
13. 町に住む詩人(しじん)が書いた本を読む
14. 作家と歌手の対談(たいだん)を聞く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい2 B-2

なまえ

/ 16

1. 今日は体の□(ちょう)子(し)がよい
2. □(きた)国(ぐに)では冬に雪が多い
3. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
4. クラスの代(だい)□(ひょう)にえらばれる
5. ノートの□(ひょう)紙(し)に名前を書く
6. かぜをひいて体(たい)□(ちょう)をくずす
7. お正月に黒(くろ)□(まめ)を食べる
8. 大きなさやの空(そら)□(まめ)をゆでる
9. やっと問題(もんだい)をとく 糸口 が見えた
10. ボタンを 白糸 でぬいつける
11. 体を動かすと 血行 がよくなる
12. よくねむった朝は顔の 血色 がよい
13. お気に入りの 詩集 を何回も読む
14. むかしの中国の 漢詩 を声に出して読む
15. 落とし物をとどけた人の 美談 が町に広まった
16. こまりごとがあれば 相談所 をたずねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう)[ ]ぶ する
2. 左右を見てから 道(どう)[ ]ろ をわたる
3. 父が車を 運(うん)[ ]てん する
4. 町の [ ]ひろ 場(ば) でお祭(まつ)りがある
5. 夏休みに [ ]ひろ 島(しま) のおじの家へ行く
6. 強いチームに 力(ちから)[ ]ま けした
7. 電車の 線(せん)[ ]ろ にそって歩く
8. ドリルの先が速く 回(かい)[ ]てん する
9. [ ] 先生が教室に入ると 起 立 してあいさつする
10. [ ] にた魚の 身 をはしでほぐす
11. [ ] 動物園の売店で 軽 食 をとる
12. [ ] 台所(どころ)から 母 のよぶ声がする
13. [ ] 日曜日も朝早く 起 きる
14. [ ] 教室でふしぎなことが 起 こる
15. [ ] ラジオ体操(そう)で 全 身 を動かす
16. [ ] 中が空っぽのかばんは 軽 い
17. [ ] ギターの 軽 や か な調べが流れる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい3 A-2

なまえ

/ 16

1. 北海道には 大(こう)(だい)な土地がある
2. ホテルの 間(ひろ)(ま)に集(あつ)まる
3. 一点さの け(ま)はくやしい
4. プロ 顔(かお)け(ま)のうでまえ
5. 教室の 通(つう)(ろ)をあけておく
6. 夕日を見ながら 家(いえ)(じ)につく
7. 新しい 自(じ)車(てん)(しゃ)に乗る
8. 父の仕事で 校(てん)(こう)する
9. ねぼうした弟を 起こす
10. 大人になって 母校 をたずねる
11. 子ねこが 母親 のそばでねむる
12. 新しい市民運動の 発起人 に名を連ねる
13. むかしは 身分 によってくらしがちがった
14. マグロの 赤身 のおすしを食べる
15. 大きな荷物を 軽々 と持ち上げる
16. なかよしの友達(だち)と 軽口 をたたき合う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい3 B

なまえ

/ 18

1. 日直の声で □き立(りつ)する
2. ラジオ体操(そう)で全(ぜん)□しんを動かす
3. サービスエリアで □けい食(しょく)をとる
4. 父は □ぼ校(こう)の先生になった
5. □はは日(ひ)の日に花をおくる
6. この駅は電車の □き点(てん)だ
7. わたし自(じ)□しんの考えを書く
8. こまったら気(き)□がるに聞いてね
9. 兄とすもうで勝負をする □
10. お祭りの日は道路がこむ □
11. 兄が車の運転をならう □
12. 広い運動(うんどう)場で走る □
13. 一点さの負けはくやしい □
14. オセロで兄を負かす □
15. 夕日を見ながら家路につく □
16. テーブルからビー玉が転がる □
17. 坂の上から小石が転げる □
18. おばあちゃんの家の広間でお正月をすごす □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい3 B-2

なまえ

/ 16

1. 運動会(うんどう)に父(ふ)□(ぼ)が見に来る
2. 外国の友達(だち)が□(ぼ)国(こく)に帰る
3. 主役に三年生を□(き)用(よう)する
4. 毎朝早(はや)□(お)きして走る
5. 父の出(しゅつ)□(しん)は北海道だ
6. 去年より□(しん)長(ちょう)がのびた
7. 電子レンジで手(て)□(がる)に作れる
8. あなのあいた□(かる)石(いし)は水にうく
9. 委員長としてせきにんを負う
10. 大きな雪玉を転がす
11. こおった道ですべって転ぶ
12. 広場のふん水で小さな子が遊(あそ)ぶ
13. 教室の広さをメジャーではかる
14. はじめての大会で気負いから体がかたくなる
15. 雨でぬかるんだ悪路をトラックが進む
16. 冬の朝はこおった路面で車がすべる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 今日の体(たい)□(いく)はとび箱だった
2. 駅のロッカーに□(に)物(もつ)をあずける
3. 先生にはていねいな言(こと)□(ば)で話す
4. ころんでひざから出(しゅつ)□(けつ)した
5. 有名な□(し)人(じん)の作品を読む
6. なやみを先生に相(そう)□(だん)する
7. 友達(だち)とかけっこで勝(しょう)□(ぶ)する
8. 左右を見てから道(どう)□(ろ)をわたる
9. 父が車を運(うん)□(てん)する
10. 毛(け)□(いと)でマフラーを編(あ)む
11. 町の□(ひろ)場(ば)でお祭(まつ)りがある
12. 長いきょりを走って息が苦しい
13. かべに落書きをしてはいけない
14. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
15. ふうとうの表にあて名を書く
16. 大会の前に足の調子をととのえる
17. はとが公園で豆をついばむ
18. 先生が教室に入ると起立してあいさつする
19. にた魚の身をはしでほぐす
20. 動物園の売店で軽食をとる
21. 日本一高(たか)い山に登(のぼ)る
22. 地図ではふつう上が北だ
23. 台所(どころ)から母のよぶ声がする
24. 東北のおじいさんからりんごがとどいた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. 小学校に入って □年がたつ
2. お正月のある □月は寒い
3. 北海道には □大な土地がある
4. ホテルの □間に集まる
5. 弟と □電話で話す
6. カイコのまゆから生□をとる
7. 国は子供の教□を大切にする
8. この子犬は発□がよい
9. 空港で手□物を見せる
10. トラックの □台に木をつむ
11. 傷口をおさえて止□する
12. おふろでのぼせて鼻□が出た
13. 北風 にふかれて木の葉がちる
14. わたり鳥は 南北 を行き来する
15. 島の 火山 からけむりが上がる
16. くらくなる前に 下山 しよう
17. 大人になって 母校 をたずねる
18. 子ねこが 母親 のそばでねむる
19. 長い間いっしょに 苦楽 をともにしてきた
20. むずかしい問題に 四苦八苦 する
21. ジョッキーがレース中に 落馬 した
22. 道でひろった 落とし物 を交番にとどける
23. 父は大学で 医薬 の研究をしている
24. むずかしい病気にきく 新薬 ができた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 長いきょりを走って息が［　　］くるしい
2. おじいさんと［　　］語（ご）を聞きに行く
3. 目（め）がかゆいので［　　］をさす
4. 調べたことをクラスで発（はっ）［　　］する
5. 畑でとれた大（だい）［　　］でみそを作る
6. 日直の声で［　　］立（りつ）する
7. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）［　　］を動かす
8. サービスエリアで［　　］食（しょく）をとる
9. ［　　］風（かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
10. 父は［　　］校（こう）の先生になった
11. ［　　］海（かい）道（どう）でスキーをする
12. 弟は算数より体育のほうがすきだ［　　］
13. ロバが重い荷をせおって山道を歩く［　　］
14. 池にうかぶハスの葉にカエルがのっている［　　］
15. 紙のはしで指を切って血が出た［　　］
16. 春の野原の様子を詩にする［　　］
17. 友達（だち）の相談にのってあげる［　　］
18. 兄とすもうで勝負をする［　　］
19. お祭りの日は道路がこむ［　　］
20. 兄が車の運転をならう［　　］
21. おやつのクッキーを一つずつくばる［　　］
22. たこの糸がぷつんと切（き）れる［　　］
23. 広い運動場（うんどう）で走る［　　］
24. 入学したばかりの一年生が校庭（てい）にならぶ［　　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 今日は体の□子(ちょうし)がよい
2. 火(か)□(ざん)の近(ちか)くに温泉(おんせん)がある
3. □国(きたぐに)では冬に雪が多い
4. 東(とう)□(ほく)の夏祭(まつ)りを見に行く
5. くねくねした□道(やまみち)を登(のぼ)る
6. 運動会(うんどうかい)に父(ふ)□(ぼ)が見に来る
7. 外国の友達(だち)が□国(ぼこく)に帰る
8. ぼくは鉄棒(てつぼう)の前回りが□手(にがて)だ
9. 三日かけて□心(くしん)して作った
10. かぜのこなの薬は□(にがい)
11. 木の実が□下(らっか)する音がした
12. 秋の庭で□ち葉(おちば)をはく
13. □カレンダーをめくると六月一日だった
14. □雨がふって一日中外で遊(あそ)べない
15. □広場のふん水で小さな子が遊(あそ)ぶ
16. □教室の広さをメジャーではかる
17. □やっと問題(もんだい)をとく糸口が見えた
18. □ボタンを白糸でぬいつける
19. □雨が少なくて米の生育がおくれている
20. □おさない子のための知育のおもちゃを買う
21. □とれたみかんの出荷が始まった
22. □新しいゲームの入荷を店で待つ
23. □ホウセンカのたねから子葉が二枚(まい)出た
24. □昔のこよみで八番目のつきを葉月とよぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい4 A

なまえ

/ 18

1. おじさんは米をつくる [のう] 家(か)だ
2. 手紙の最後(さい)に [つい] 記(き)する
3. 電車が 高(こう) [そく] で走りぬける
4. けむりをはいて 汽(き) [せん] が進(すす)む
5. 風(ふう) [せん] が割(わ)れて大きな音がする
6. 森を切り開いて [のう] 地(ち)を広げる
7. ヨットが [お] い風(かぜ)で進む
8. ジェットきが 音(おん) [そく] をこえる
9. 名前をよばれて大きな声で 返事 をする
10. トラックで 運送 の仕事をする
11. ブラスバンドの 行進 が町を通る
12. マフラーを 首 に巻(ま)く
13. 図書館にかりた本を 返す
14. おとしたさいふが持ち主に 返る
15. 遠くに住むおばに手紙を 送る
16. 青信号(しん)で前に 進む
17. 学級会で話し合いを 進める
18. テニスをしたら 手首 が痛(いた)くなった

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい4 B

なまえ

/ 17

1. 友達(だち)の手紙に □(へん)事(じ)を書く
2. トラックで荷物を運(うん) □(そう)する
3. 音楽に合わせて行(こう) □(しん)する
4. うで時計を手(て) □(くび)にはめる
5. むずかしい問いに □(へん)答(とう)できない
6. 東京の兄に □(そう)金(きん)する
7. 兄は四月に中学校へ □(しん)学(がく)する
8. 体育(いく)の前に足(あし) □(くび)を回す
9. トマトを作る 農家 をたずねる □
10. 弟はまだ小さくて母の 後追い をする □
11. モーターが 高速 で回る □
12. フェリーという大きな 船 に乗(の)る □
13. 手紙の最後(さい)に 追記 する □
14. 新幹線(かん)は走るのがとても 速い □
15. ゴール前でペースを 速める □
16. つりのために父が朝早く 船出 する □
17. くわやかまなどの 農具 をしまう □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい4 B-2

なまえ

/ 16

1. こわれた品物の 金(へん)(きん) をうける
2. サイズがちがう服を 品(へん)(ぴん) する
3. 発電所から町へ 電(そう)(でん) する
4. 空港まで 見(み)り(おく) に行く
5. 科学の 歩(しん)(ぽ) はすばらしい
6. 合図で全員が 前(ぜん)(しん) する
7. 旅行(りょ)で 都(しゅ)(と) の町を歩く
8. 子犬に赤い 輪(くび)(わ) をつける
9. 下り坂でスピードが 速まる
10. 問い合わせには 速やか に答える
11. 昔(むかし)の 汽船 の写真(しゃしん)を見る
12. 手をはなすと 風船 が空へ上がる
13. 家族で 農園 へいちごがりに行く
14. 田んぼの間の 農道 をトラクターが走る
15. にんじゃが 追手 をふりきってにげる
16. マラソンのとちゅうで 追い風 をうけて走る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. 日曜日に 園(ゆう) 地(えん) へ行く
2. 弟がおかしを 全(ぜん) 食べた
3. かぜをひいた弟を 心(しん) する
4. かぜをひいて 者(い) にみてもらう
5. ねつが出て近所の 院(い) へ行く
6. プールで 水(みず) び(あそ) をした
7. 音読で物語の 一(いち) を読む
8. 父が旅行のホテルを 手(て) する
9. 毎朝ラジオ体操(そう)で軽い 運動 をする
10. 千年も前にこの町に 都 がおかれた
11. 母がにものに少し 酒 を入れる
12. 父がポケットから 手帳 を出す
13. 重い荷物を二人で 運ぶ
14. 旅行で 京都 の古いお寺を回る
15. 会う日の 都合 を友達(だち)に聞く
16. 秋になると 新酒 ができる
17. 銀行のきかいで 記帳 をすませる
18. 酒屋 のおじさんがしょうゆを運んでくる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 毎朝父と公園で [うん] 動(どう) する
2. 旅行で 京(きょう) [と] の古いお寺を回る
3. 角の [さか] 屋(や) でジュースを買う
4. 父が予定を 手(て) [ちょう] に書きこむ
5. ねる前に 日(にっ) 記(き) [ちょう] を開く
6. 父が車を [うん] 転(てん) して海へ行く
7. フランスの 首(しゅ) [と] はパリだ
8. 秋になると 新(しん) [しゅ] ができる
9. 遊園地 のジェットコースターに乗る
10. かごのリンゴが 全部 売れた
11. おそくまで帰らない弟を 心配 する
12. おばあさんが急にたおれたので 医者 をよぶ
13. 川原で弟と石を投げて 遊ぶ
14. 先生がプリントを 配る
15. いとこは 医科 大学に通っている
16. 会のひみつが 外部 にもれないようにする

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 保健室で体（たい）□（じゅう）をはかる
2. 父が□（ぎん）行（こう）でお金をおろす
3. けがをして病（びょう）□（いん）へ行く
4. 明日で一学（がっ）□（き）が終わる
5. 通学用の定（てい）□（き）けんを買う
6. マフラーを二（に）□（じゅう）にまく
7. 月の光で湖が□（ぎん）色（いろ）に光る
8. 足のほねをおって入（にゅう）□（いん）する
9. この町に鉄道が通って百年になる □
10. 朝九時に校長先生が開会をつげる □
11. 朝早く東の空に太陽がのぼる □
12. おばあさんの畑でトマトがとれた □
13. 教科書の十ページを開く □
14. 山の上に出ると目の前が開ける □
15. 風にゆれる小麦畑の中の道を歩く □
16. クレーンが大きな鉄球をつり上げる □
17. 春のあたたかい陽光がまどからさしこむ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい6 A-2

なまえ

/ 16

1. 夏休みの［　　］き 間（かん）は四十日ほどだ
2. 田植えの 時（じ）［　　］き がやってくる
3. 校長先生から［　　］じゅう 大（だい）な話がある
4. 漢字の練習に［　　］じゅう 点（てん）をおく
5. 王様の 金（きん）［　　］ぎん のかざりが光る
6. 雪の日の校庭は［　　］ぎん 世（せ）界（かい）だ
7. 足のけがで週に一度 通（つう）［　　］いん する
8. 歯医者の［　　］いん 長（ちょう）先生にみてもらう
9. ボタンをおすと電車の戸が［　　］ 開く
10. へやのまどを大きく［　　］ 開ける
11. なだらかな山に［　　］ 茶畑が広がる
12. あたり一面の［　　］ 花畑でちょうがとぶ
13. ペンチでかたい［　　］ 鉄線を曲げて形を作る
14. 東京の駅で［　　］ 地下鉄に乗りかえる
15. 屋根のパネルで［　　］ 太陽光を電気にかえる
16. 夏の［　　］ 太陽がじりじりとてりつける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい6 B

なまえ

/ 17

1. 山おくの町まで［　］（てつ）道（どう）が通る
2. 運動会の［　］（かい）会（かい）を花火で知らせる
3. 太（たい）［　］（よう）がしずむと空が赤くなる
4. チューリップの花（はな）［　］（ばたけ）を見に行く
5. うらの野（や）菜（さい）［　］（ばたけ）に水をまく
6. 町の［　］（てっ）工（こう）所で父がはたらく
7. スーパーは朝十時に［　］（かい）店（てん）する
8. 父はいつも［　］（よう）気（き）で明るい
9. 一年で体重が三キロふえた
10. 母が銀行でお金をおろしてくる
11. 夜中にねつが出て病院へ行った
12. 二学期は運動会がある
13. 山では水が貴重になる
14. 公園の八重ざくらがさいた
15. 夏休みに短期の水泳教室に通う
16. むかしの銀山のトンネルを見学する
17. お見まいに来たら院内では大声を出さない

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん たんい6 B-2

なまえ

/ 17

1. 農家の人が 田(た) □(はた) をたがやす
2. 風がふいて 麦(むぎ) □(ばたけ) がゆれる
3. 東京で 地(ち) 下(か) □(てつ) に乗る
4. ほうれん草で □(てつ) 分(ぶん) をとる
5. 新しいくすりの □(かい) 発(はつ) が進む
6. 学校の授業を 公(こう) □(かい) する
7. ベランダで春の □(よう) 光(こう) をあびる
8. 太(たい) □(よう) 光(こう) で電気を作る
9. 教科書でランドセルが 重い □
10. 読んだ本をつくえの上に 重ねる □
11. 落ち葉が何枚(まい)も 重なる □
12. この国は六月から 雨期 に入る □
13. 練習の 期間 は十日だ □
14. 雪の野原が朝日で 銀色 に光る □
15. 海ぞくの 金銀 のたからを見つける □
16. かぜをひいて駅前の 医院 でみてもらう □
17. 京都には古い 寺院 がたくさんある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 今日の 体(たい) □(いく) はとび箱だった
2. 先生にはていねいな 言(こと) □(ば) で話す
3. ころんでひざから 出(しゅつ) □(けつ) した
4. なやみを先生に 相(そう) □(だん) する
5. 友達(だち)とかけっこで 勝(しょう) □(ぶ) する
6. 父が車を 運(うん) □(てん) する
7. おじさんは米をつくる □(のう) 家(か) だ
8. 電車が 高(こう) □(そく) で走りぬける
9. 日曜日に □(ゆう) 園(えん) 地(ち) へ行く
10. かぜをひいた弟を 心(しん) □(ぱい) する
11. けがをして 病(びょう) □(いん) へ行く
12. ロバが重い 荷 をせおって山道を歩く
13. 春の野原の様子を 詩 にする
14. お祭りの日は 道 路 がこむ
15. 弟はまだ小さくて母の 後 追 い をする
16. かごのリンゴが 全 部 売れた
17. 母が 銀 行 でお金をおろしてくる
18. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
19. たこの 糸 がぷつんと切(き)れる
20. 広 い 運動場(うんどう)で走る
21. フェリーという大きな 船 に乗(の)る
22. おばあさんが急にたおれたので 医 者 をよぶ
23. 二 学 期 は運動会がある
24. 入学したばかりの 一 年 生 が校庭(てい)にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 保健室で体（たい）□（じゅう）をはかる
2. 国は子供（ども）の教（きょう）□（いく）を大切にする
3. この子犬は発（はつ）□（いく）がよい
4. 秋風に木（こ）の□（は）がまう
5. 五月の山は青（あお）□（ば）でいっぱいだ
6. 傷（きず）口をおさえて止（し）□（けつ）する
7. おふろでのぼせて鼻（はな）□（ぢ）が出た
8. 二つの国の会（かい）□（だん）が開かれる
9. □ カレンダーをめくると六月一日だった
10. □ 雨がふって一日中外（そと）で遊（あそ）べない
11. □ いとこは医科大学に通っている
12. □ 病院でやさしい女医さんにみてもらった
13. □ 広場のふん水で小さな子が遊（あそ）ぶ
14. □ 教室の広さをメジャーではかる
15. □ この国は六月から雨期に入る
16. □ 練習の期間は十日だ
17. □ やっと問題（もんだい）をとく糸口が見えた
18. □ ボタンを白糸でぬいつける
19. □ 昔（むかし）の汽船の写真（しゃしん）を見る
20. □ 手をはなすと風船が空へ上がる
21. □ とれたみかんの出荷が始まった
22. □ 新しいゲームの入荷を店で待つ
23. □ 町に住む詩人が書いた本を読む
24. □ お気に入りの詩集を何回も読む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり6Ｂ

なまえ

/ 24

1. おじいさんと［らく］語（ご）を聞きに行く
2. 今日は体の［ちょう］子（し）がよい
3. ラジオ体操（そう）で全（ぜん）［しん］を動かす
4. トラックで荷物を運（うん）［そう］する
5. 旅行で京（きょう）［と］の古いお寺を回る
6. 運動会の［かい］会（かい）を花火で知らせる
7. 火（か）［ざん］の近（ちか）くに温泉（おんせん）がある
8. ［きた］風（かぜ）が冷（つめ）たくて耳が痛（いた）い
9. うで時計を手（て）［くび］にはめる
10. 父が予定を手（て）［ちょう］に書きこむ
11. チューリップの花（はな）［ばたけ］を見に行く
12. ［ほっ］海（かい）道（どう）でスキーをする
13. 長いきょりを走って息が苦しい
14. かぜをひいたので苦い薬を飲んだ
15. ふうとうの表にあて名を書く
16. はとが公園で豆をついばむ
17. 先生が教室に入ると起立してあいさつする
18. 動物園の売店で軽食をとる
19. 名前をよばれて大きな声で返事をする
20. ブラスバンドの行進が町を通る
21. 毎朝ラジオ体操（そう）で軽い運動をする
22. 母がにものに少し酒を入れる
23. この町に鉄道が通って百年になる
24. 朝早く東の空に太陽がのぼる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. 父は□校(こう)の先生になった
2. □国(ぐに)では冬に雪が多い
3. 東(とう)□の夏祭(まつ)りを見に行く
4. くねくねした□道(みち)を登(のぼ)る
5. □小屋(ごや)で一晩(ばん)とまる
6. ねる前に日記(にっき)□を開く
7. 電話(でんわ)□で番号を調べる
8. 運動会(うんどう)に父(ふ)□が見に来る
9. 農家の人が田(た)□をたがやす
10. 風がふいて麦(むぎ)□がゆれる
11. 木の実が□下(か)する音がした
12. 秋の庭で□ち葉(ば)をはく
13. わたし自(じ)□の考えを書く
14. 去年より□長(ちょう)がのびた
15. □長い間いっしょに 苦楽 をともにしてきた
16. □むずかしい問題に 四苦八苦 する
17. □父は大学で 医薬 の研究をしている
18. □むずかしい病気にきく 新薬 ができた
19. □アンケートでわかったことを 図表 にまとめる
20. □一面にふった雪が 地表 をおおう
21. □かんでんちと銅(どう)線で 豆電球 をつける
22. □鉄棒(ぼう)の練習で手に 血豆 ができた
23. □新しい市民運動の 発起人 に名を連ねる
24. □マラソンコースの 起点 は市役所の前だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
薬	葉	落	荷	苦	育
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
豆	談	調	詩	表	血
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
軽	転	身	路	起	負
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
進	速	送	追	返	農
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
酒	配	都	部	運	遊
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
陽	院	開	銀	鉄	重
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

1. 保育 □ 温暖
2. 苦楽 □ 急行
3. 荷札 □ 左右
4. 若葉 □ 読書
5. 目薬 □ 未定
6. 出血 □

7. 表情 □
8. 作詩 □
9. 調査 □
10. 談話 □
11. 空豆 □
12. 勝負 □
13. 起立 □
14. 道路 □

15. 身体 □
16. 運転 □
17. 軽食 □
18. 農村 □
19. 返金 □
20. 追記 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 受信 — □信

2 対 緩慢 — 敏□

3 対 静止 — □動

4 対 他人 — □内

5 対 上司 — □下

6 対 快楽 — □痛

うん・く・そう・そく・ぶ・み

7 対 多彩 — 単□

8 対 慎重 — □率

9 対 入選 — □選

10 対 沈降 — 隆□

11 対 後退 — 前□

12 類 負担 — 重□

13 類 養成 — □成

14 類 家系 — □統

いく・き・けい・けっ・しん・ちょう・に・らく

15 類 題名 — □題

16 類 協議 — 相□

17 類 変換 — □換

18 類 帰途 — 帰□

19 類 応答 — □答

20 類 交際 — 交□

21 類 耕地 — □地

22 類 尾行 — □跡

だん・つい・てん・のう・ひょう・へん・ゆう・ろ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん よじじゅくご 2じ

なまえ

/ 12

ぶんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましょう。

1. 千辛（バン／ク）のすえのせいこうだ。
2. 七転（ハッ／キ）のこころですすむ。
3. 気鋭（シン／シン）のさっかにであう。
4. このしは（イチ／ジ）千金だ。
5. このくふうは（イッ／セキ）二鳥だ。
6. 草木（サン／セン）をたいせつにまもる。
7. 無双（テン／カ）のえんぎにみとれる。
8. 楼閣（クウ／チュウ）のようなけいかくだ。
9. 四六（ジ／チュウ）おとがきこえる。
10. 未聞（ゼン／ダイ）のできごとだ。
11. 単刀（チョク／ニュウ）にたずねる。
12. 正大（コウ／メイ）なたいどでのぞむ。

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 千辛万□（ク）
2. 一件□着（ラク）
3. 枝□末節（ヨウ）
4. □石無効（ヤク）
5. □裏一体（ヒョウ）
6. □論風発（ダン）
7. 一念発□（キ）
8. 真実一□（ロ）
9. 明哲保□（シン）
10. 急□直下（テン）
11. □薄短小（ケイ）
12. □戦即決（ソク）
13. 出処□退（シン）
14. 武□長久（ウン）
15. 一□始終（ブ）
16. □池肉林（シュ）
17. □厚長大（ジュウ）
18. 金城□壁（テッ）
19. 文明□化（カイ）
20. 一□来復（ヨウ）
21. 物見遊□（サン）
22. 南船□馬（ホク）
23. □大無辺（コウ）
24. □尾一貫（シュ）

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 母に駆労をかけてしまった
   誤 ［　］ 正 ［　］
2. パソコンに大きな負菓がかかる
   誤 ［　］ 正 ［　］
3. 山あいの小さな集楽に住む
   誤 ［　］ 正 ［　］
4. 約用せっけんで手をあらう
   誤 ［　］ 正 ［　］
5. 傷口（きず）をおさえて止穴する
   誤 ［　］ 正 ［　］
6. 気持ちを絵で漂現する
   誤 ［　］ 正 ［　］
7. 夏休みの思い出を作試する
   誤 ［　］ 正 ［　］
8. 先生がやさしい口兆で話す
   誤 ［　］ 正 ［　］
9. 旅行の体験段を話す
   誤 ［　］ 正 ［　］
10. よく混ぜた納倒は糸を引く
    誤 ［　］ 正 ［　］
11. この駅は電車の旗点だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
12. 教室の通炉をあけておく
    誤 ［　］ 正 ［　］
13. 父の出真は北海道だ
    誤 ［　］ 正 ［　］
14. 朝の雨がやんで天気が一添する
    誤 ［　］ 正 ［　］
15. 山登りで敬量のテントを使う
    誤 ［　］ 正 ［　］
16. えど時代の納民のくらし
    誤 ［　］ 正 ［　］
17. 友達（だち）の手紙に編事を書く
    誤 ［　］ 正 ［　］
18. ジュースを墜加で注文する
    誤 ［　］ 正 ［　］
19. 発電所から町へ倉電する
    誤 ［　］ 正 ［　］
20. 急いでいるので快即電車に乗る
    誤 ［　］ 正 ［　］
21. 合図で全員が前神する
    誤 ［　］ 正 ［　］
22. 日曜日に郵園地へ行く
    誤 ［　］ 正 ［　］
23. 大雪でバスの雲行が止まる
    誤 ［　］ 正 ［　］
24. クラブの無長に兄がえらばれた
    誤 ［　］ 正 ［　］

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 母に□ク労(ろう)をかけてしまった
2. 同じ□ク内(ない)の小学校が集まる
3. パソコンに大きな負(ふ)□カがかかる
4. 夏休みに□カ族(ぞく)で海へ行く
5. 連休(れん)は行(こう)□ラクの車が多い
6. 山道では□ラク石(せき)に気をつける
7. 母が町の□ヤク所(しょ)ではたらく
8. □ヤク用(よう)せっけんで手をあらう
9. 学級会で多数(たすう)□ケツをとる
10. 傷口(きずぐち)をおさえて止(し)□ケツする
11. 北の海に大きな□ヒョウ山(ざん)がうかぶ
12. ノートの□ヒョウ紙(し)に名前を書く
13. せみの声は夏の風物(ふうぶつ)□シだ
14. バスで□シ内(ない)をぐるりと回る
15. 先生がやさしい口(く)□チョウで話す
16. 銀行で自分の通(つう)□チョウを作る
17. □ダン女(じょ)二人ずつで班(はん)を作(つく)る
18. 母が先生と面(めん)□ダンする
19. よく混ぜた納(なっ)□トウは糸を引く
20. 大きなおふろの銭(せん)□トウへ行く
21. 大きな□キ船(せん)が港(みなと)に入る
22. パソコンを□キ動(どう)する
23. 二年生も□シン友(ゆう)と同じ組になれた
24. ラジオ体操で全(ぜん)□シンを動かす

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

3きゅう 12かん おなじくんのかんじ

なまえ

/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 毛虫が□(ハ)つぱを食べる
2. □(ハ)ごたえがある
3. □(シラ)玉(たま)をお湯(ゆ)でゆでる
4. 時計が止まった原因(いん)を□(シラ)べる
5. 歌手になるゆめを□(オ)う
6. 委員長としてせきにんを□(オ)う
7. 西(にし)の空に□(ミ)日(か)月(づき)が出る
8. ゆでたまごの黄(き)□(ミ)を食べる
9. かりたかさを友達(だち)に□(カエ)す
10. 大雪なので早めにみんなを□(カエ)す
11. 問い合わせには□(スミ)やかに答える
12. においとりに竹(たけ)□(スミ)をおく
13. 角の□(サカ)屋(や)でジュースを買う
14. バスが急(きゅう)な□(サカ)をのぼる
15. 水泳教室で□(ヒラ)泳(およ)ぎを習う
16. 山の上に出ると目の前が□(ヒラ)ける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10